

令和8年度 当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事

図面番号	図面名称	縮尺
	(機械設備図)	
M-00	表紙・図面リスト	
M-01	岡山市建築設備工事(機械)仕様書	
M-02	附近見取図・配置図	1/2500 1/500
M-03	衛生器具表・空調換気設備機器表	
M-04	樹リスト	
M-05	事務所・資源回収所・倉庫 給排水設備平面図	1/60 1/15
M-06	オイル阻集器設備 参考図	1/10
M-07	事務所・資源回収所・倉庫 空調・換気設備平面図	1/50
M-08	屋外給排水設備平面図 1	1/200
M-09	屋外給排水設備平面図 2	1/200
M-10	汚水排水設備 縦断面図・管路断面図	V=1/50 H=1/250 1/15

工事名	当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事				No.		一級建築士事務所モリ設計 岡山県知事登録 第12559号
図面名	表紙・図面リスト	縮尺			M-00	M-10	
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和7年12月			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	監製	検図	製図

岡山市建築設備工事（機械）仕様書					
Ⅰ 工 事 概 要					
1 工 事 場 所		岡山市南区当新田新田４８６－１			
2 建 物 概 要					
建 物 名 称	構 造	階 数	延べ面積 (㎡)	備 考	
事務所	軽量鉄骨造 プレハブ建物	平屋建て	20.12		
資源回収所	軽量鉄骨造 プレハブ建物	平屋建て	54.63		
倉庫	軽量鉄骨造 プレハブ建物	平屋建て	52.92		
3 工 事 種 目 (○印のついたものを適用する)					
工事種目	工 事 種 別				
	建 物 別	建 物			
		事務所	資源回収所	倉庫	屋外
○ 衛生器具設備		新設 一式			
○ 給水設備		新設 一式	新設 一式		新設 一式
○ 排水設備		新設 一式			新設 一式
○ 給湯設備		新設 一式			
・ ろ過循環設備					
・ 消火設備					
・ ガス設備					
・ 空気調和設備					
○ 冷暖房設備		新設 一式			
○ 換気設備		新設 一式	新設 一式	新設 一式	
・ 自動制御設備					
・ 厨房器具設備					
Ⅱ 工 事 仕 様					
1 共通仕様					
図案及び特記仕様に記載されていない事項は、国土交通省大臣官庁官庁営繕部監修の公共建築工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版(以下「標準仕様書」という)及び公共建築改修工事標準仕様書(機械設備工事編)最新版及び公共建築設備工事標準図書(機械設備工事編)最新版による。					
2 特記仕様					
1) 適用項目番号に○印のついたものを適用する。					
2) 特記事項のうち選択する事項は○印のついたものを適用する。ただし○印のない場合は※印を適用する。					

	通 用	項 目	特 記 事 項
一 般 共 通 事 項	①	機 材	岡山県公共建築課機材等指定品名に規定するものとし、同物品とされる場合は監督員の承認を受ける。図示する品番・寸法・姿図及び形状は参考であり、製品及び製造者を指定するものではない。 また、図示する形状及び配管などの取出し位置により、特定製造業者の製品を指示、限定しない。 「図等」による環境物品等の調達の推進等に関する法律（グリーン購入法）に規定される特定調達品目に該当する機材を使用する場合は、その判断基準、配慮事項を満たすものとする。
	2	主任技術者等の資格	※ 資格の区分 Ⅰ（級管工事施工管理技術士）Ⅱ（級管工事施工管理技術士） ・ 適用しない
	③	工事用電力、水、その他	本工事に必要な工事用電力、水及び排手続きの費用はすべて受注者の負担とする。
	4	技 能 土 の 通 用	・ 配管工（建築配管作業） ・ 熱絶縁施工 ・ 冷凍空気調和機器施工 ・ 建築板金技能士
	⑤	工 事 用 仮 設 物	※ 関連工事の関係者が設置する足場、作業構台の類は無償で使用できる。
	⑥	土 工 事 (埋設配管は23による)	イ) 埋めの戻し土は () 山砂の類 () 根切り土の中の良質土 ロ) 残土処分は ※ 構外に搬出し適切に処理 ※ As. Co法に処理すること ハ) 構内敷均し () 構内の指示ある場所に堆積
	⑦	発 生 材 の 処 理	引渡しを要するもの ※ なし ・ あり () 機器類 ・ 配管材料 ()
	8	説 明 板	監督員と協議のうえ、設備機器類（ボイラ、冷凍機、各種ポンプ、空気調和機など）及び一連の装置などの取り扱い要領を記載した説明板を作成し、指示する箇所に取付ける。
	⑨	電気容量及び機器表示	イ) 電動機出力、燃料消費量等は、原則として表示された値以下とする。 ロ) 機器類の容量、電圧等は原則として表示された値以上とする。
	10	負 担 金	・ 給水引込負担金 () ※ 別途 ・ 本工事 ・ ガス引込負担金 () ※ 別途 ・ 本工事
	⑪	電 線 ・ 電 線 管	イ) 特記なき電線は600V耐燃性ポリエチレン絶縁電線とする。 ロ) 特記なき電線管は薄鋼電線管又は監督員の承認を得た場合は同一外径のねじなし電線管とすることができる。 ハ) 可とう電線管は第2種金属可とう電線管とする。
	12	機器付属の制御盤	標準仕様書によるほか下記による。 ① 運転ブロック図に適合するものとする。 ・ ボイラ及び冷水水機等の付属盤の給動スイッチ二次側に、保護速度計用電源端子を付ける。 ・ 接点及び端子は、仕様書を () 適用する。 () 適用しない。 ・ インバータ用の制御及び操作装置は、仕様書を () 適用する。 () 適用しない。
⑬	塗 装	建築業者は、 ※ 監督員の承認する業者 ・ 日本塗装工業会会員 棟管の内見え及びかり部（戸根等の内部を含む）は全て塗装を施すこと。（電線管含む）	
⑭	保 温	イ) 保温の種別、材料、施工順序及び厚さは標準仕様書による。 ロ) 保温材質は下記による。 ① 給排水、通気、ろ過装置 () ・ ポリスチレンフォーム ・ グラスウール (床下、屋外露出、暗渠内はポリスチレンフォームとする。) ・ 給湯管、銅板製水機、貯湯槽等 (※ グラスウール) ・ 消火管 () ・ グラスウール ・ ポリスチレンフォーム) ・ 高気管 (※ ロックウール) ・ 排気筒、煙突、煙導 (※ ロックウール) ② 空腔設備配管、ダクト (※ グラスウール) ・ 排煙ダクト (※ ロックウール) ・ 排気筒 () ・ ロックウール ・ グラスウール ハ) 屋内露出 () ・ 機械室 ・ 書庫 ・ 倉庫) の配管、ダクトの保温は屋内露出（一般居室、廊下）に読み替える。 二) 屋外設置機器の外装仕上げは () ・ スチール鋼板 ・ 溶融785℃以上亜鉛鋼板) とする。 ホ) 屋外（多湿箇所）配管の外装仕上げは () ・ スチール鋼板 () ・ 溶融785℃以上亜鉛鋼板) とする。 ビ) 室内配管の外装仕上げは () ・ 着色スチール 5020 () ・ 保温なし) とする。 ト) 保温厚さは標準仕様書以上とする場合には特記する。	
		備考	1 屋内露出及び機械室、倉庫、書庫の配管にはバンド・菊巻を取付けること。 2 水槽類は特記のある場合のみ保温を行う。 3 建築基準法施行令第19条の2の5第1項第7号に該当する防火区画などを貫通する給排水管及び通気管並びに消火管は貫通する部分及び前後1,000mmをロックウール保温材にて保温を施すか、建設者告示第1422号（平成12年）又は国土交通大臣認定の方法を適用すること。

一

般

共

通

事

項

15

16

17

18

19

20

21

22

23

24

25

26

27

28

29

30

31

32

垂鉛線面地下処理

防振継手

フレキシブルジョイント

はつり工事

補修など

他工事との取合い

配管表示

土中埋設配管周囲の保護砂及び埋め戻し土・盛土

埋設表示

支持金物、固定金具等

ポンプの電動機の種類

ポンプの名称

保守工具

岡山市標準施工図

耐震措置

スリ ー プ

振れ止め

道路使用

垂鉛線面の地下処理はエッチングプライマ塗りとする。

・ 鋼製フラジ付ボロース形（接液部SUS304） ※ 合成ゴム製
・ ポリテトラフルオロエチレン製（3U）

・ 鋼製フラジ付ボロース形（接液部SUS304） ・ 合成ゴム製

既存のコンクリート床・壁等の貫通部の穴付けは、原則としてダイヤモンドカッターによる。

工事の施工に伴い既成部分を汚染または損傷した場合は、既成にないし補修をする。

イ）鉄筋コンクリート部の貫通箇所及び開口部の補強、その他天井のボード切込み及び下地の補強は
・ 本工事 ※ 別途工事

ロ）コンクリート壁、床及び梁等における設備機器、風道、配管等の筋入れ及び貫通スリーブ部は
・ 本工事 ※ 別途工事

ハ）機器付属の制御盤及び操作盤以降の配管、配線は
・ 本工事 ※ 別途工事

ニ）別途壁類への渡り配線の接続は
・ 本工事 ※ 別途工事

ホ）機器のコンクリート基礎
屋上設置のもの
・ 本工事 ※ 別途工事
屋内設置のもの
・ 本工事 ※ 別途工事
屋外設置のもの
・ 本工事 ※ 別途工事

ヘ）自動制御の電線管は
・ 本工事 ※ 別途工事

ト）自動制御の電線の配線は
・ 本工事 ※ 別途工事

チ）自動制御室と自動制御機器との配線の接続は
・ 本工事 ※ 別途工事

配管機器等は監督員の指示する箇所に文字矢印を記入し、弁にはプラスチック札を取付けること。札の文字等は読み込みとし、SUSチェーンにて取付けのこと。

イ）管周囲の保護 ※ 山砂の類 ・ 根切土の中の良質土
ロ）埋戻し土・盛土 ※ 根切土の中の良質土 ・ 山砂の類

イ）埋設表示テープ ※ 要（※ 給水 ※ 消火 ※ ガス ・ 排水 ・ 圧送管） ・ 不要
ロ）埋設標示柱・埋設指示ピン（※ 要 ・ 不要）

ポンプのアンカーボルト・ナット及びピット内等水気のある場所、屋外の機器・配管用の支持金物等は、ステンレス鋼（SUS304）とする。土中支持もステンレス鋼（SUS304）とする。

渦巻ポンプの電動機の種類は（ ・ P ・ P ・ 2 P）

水中ポンプの名称は監督員の指示により見やすい所に取付けのこと。

下記の保守点検に必要な工具一式を提出する。
・ ポンプ ・ 送風機 ・ 吹出口 ○ 樹 ・ その他
参照 ※ する ・ しない

設備機器の固定は、次に示す設計用地震力に耐える方法とする。また、機器、配管、風道などの耐震対策のため、必要な計算書を監督員に提出する。ただし、重量1kN以下の軽量な機器については、設備機器の製造者の指定する方法で確実に行えばよいものとする。
イ）機器の取付け及び取付け
設計用地震地震力は、機器の質量（自由表面を有する水槽その他の貯槽にあっては有効質量）に、地域係数と、次に示す設計用地震水平震度を乗じたものとする。
設計用地震水平震度

設置場所	機器種別	特定の施設		一般の施設	
		重要機器	一般機器	重要機器	一般機器
上層階	機 器	2.0	1.5	1.5	1.0
	防護設置機器	2.0	2.0	2.0	1.5
	水 槽 類	2.0	1.5	1.5	1.0
中間階	機 器	1.5	1.0	1.0	0.6
	防護設置機器	1.5	1.5	1.5	1.0
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6
地下・1階	機 器	1.0	0.6	0.6	0.4
	防護設置機器	1.0	1.0	1.0	0.6
	水 槽 類	1.5	1.0	1.0	0.6

・ 上層階とは2～6階建の場合は最上層、7～9階建の場合は上層2階、10～12階建の場合は上層3階、13階建以上の場合は上層4階とする。
中間階とは地階、1階を除く各層で上層階に該当しないもの。
重要機器とは、次のいずれかに該当するものをいう。また一般機器とは重要機器以外をいう。
・ 給水機器（ ）
・ 排水機器（ ）
・ 換気機器 ・ 空調機器 ・ 熱源機器 ・ 防災機器
・ 監視制御設備 ・ 危険物貯蔵装置 ・ 火を使用する設備
・ 避難経路上に設置する機器
ロ）設計用地震地震力は設計用地震地震力の1/2とする。
※ 亜鉛板 ※ び付鋼管（水密部） ・ 紙 ・ 硬質ポリ塩化ビニル管（VU）
・ 止水リング（ ・ 無機物材質：水密部 ・ 有機物材質：水密部以外）
ダクト、配管等によっては、構体構架の振れ止めの他必要な箇所に施工する。
※ 施工等で道路を使用する際は道路使用許可等の手続きを行うこと

衛生器具設備

給水設備

水

設

備

1

2

3

4

5

6

1

2

3

1

2

3

1

2

3

1

2

3

大便器・小便器

洗浄用タンク

洗浄用タンク固定金物

大便器用洗浄弁

温水洗浄便座

陶 器 の 色

量 水 器

量 水 器 樹

管 類

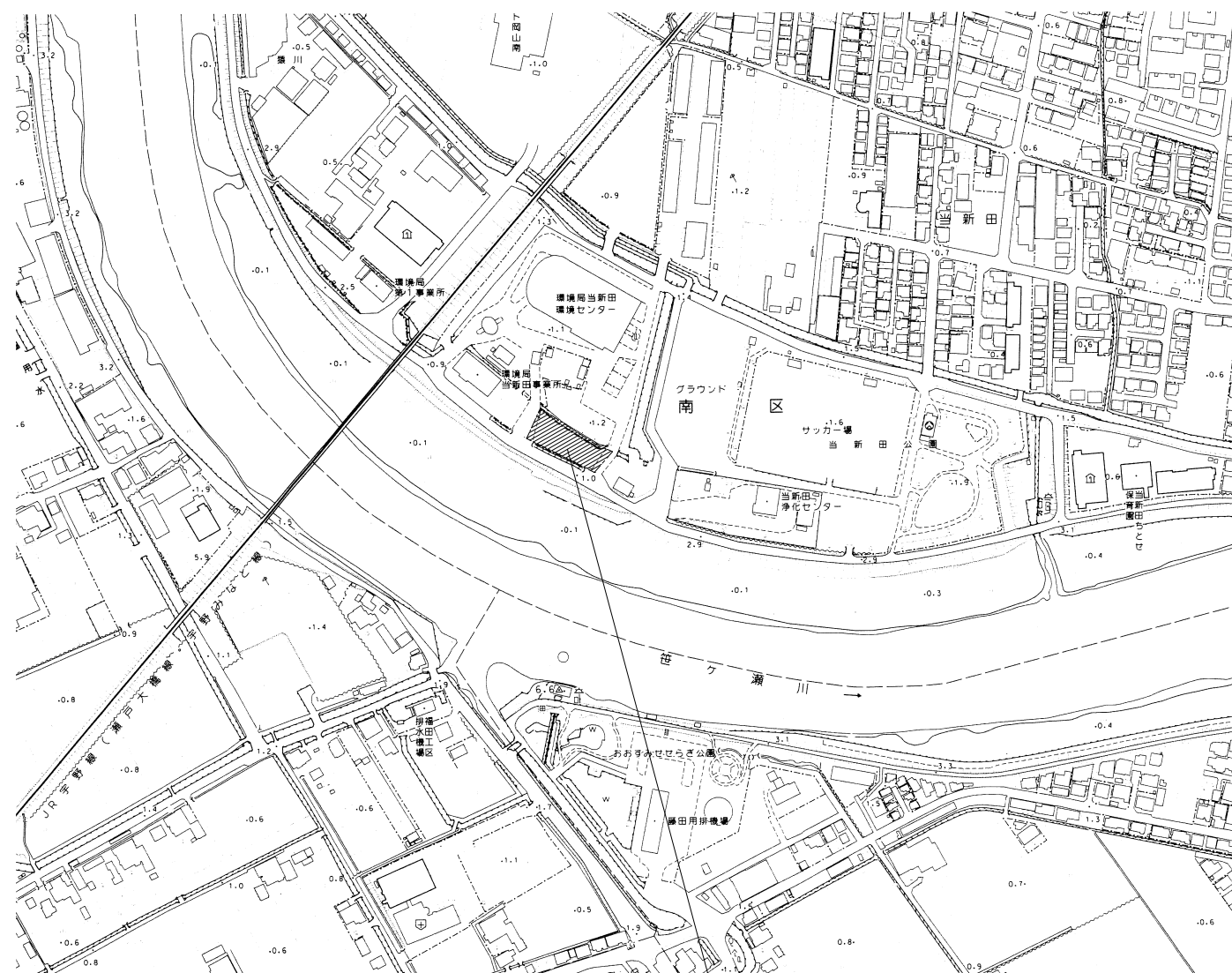
親メータは水道事業者からの借用、子メータは買取りとする。

※ 水道事業者の指定品とする。 ・ その他

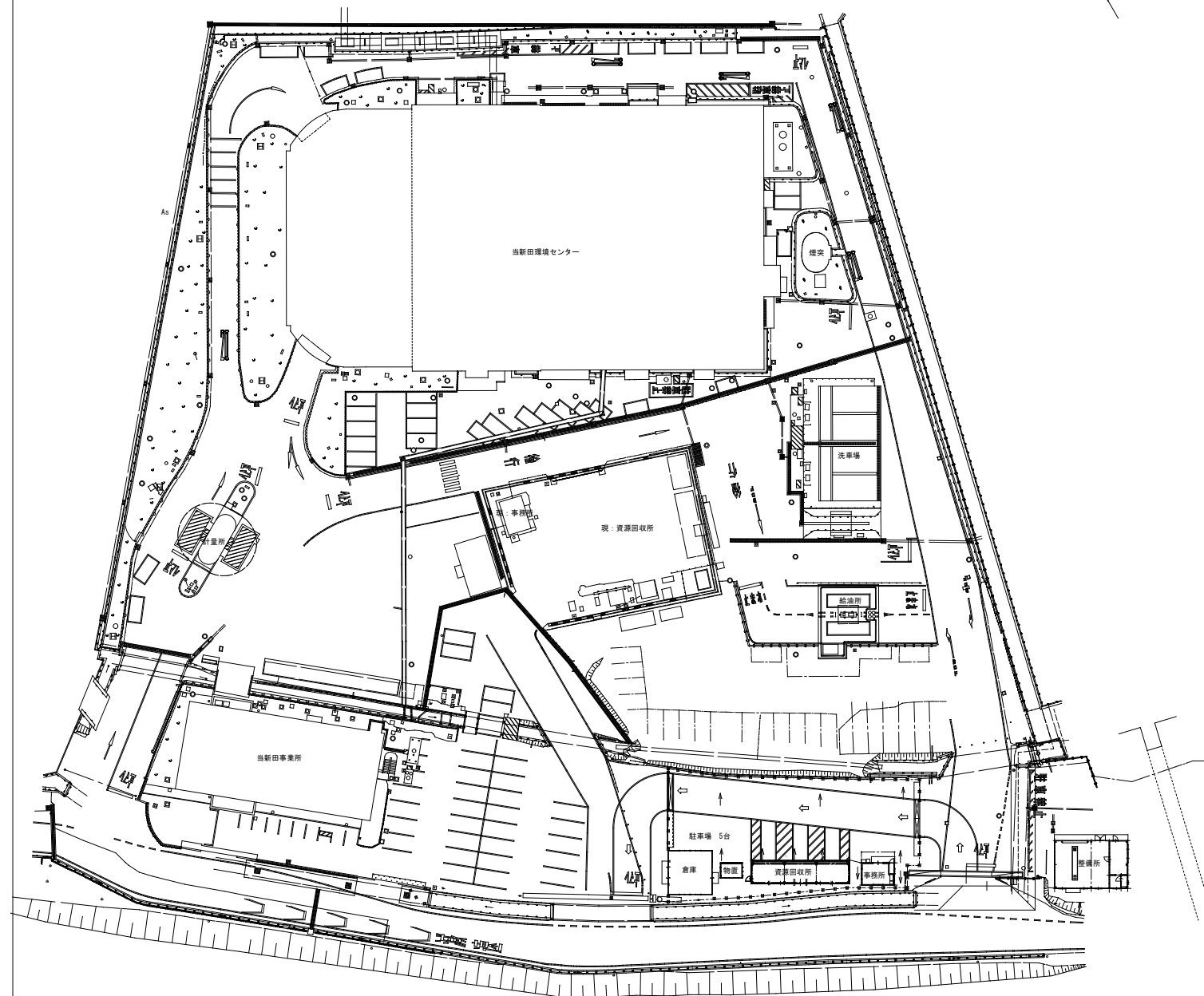
下記のものとは本仕様による。
イ）一般配管用
○ 水道用硬質塩化ビニル管（鋼管） ○ GP-VB ・ GP-VD ・ SGP-VA） ・ 水道用PVC樹脂二層管
・ 水道用硬質塩化ビニル管（・ VP ・ H1VP） ・ 水道用高性能塩化ビニル管（HPPE）
・ 架橋塩化ビニル管 ・ 架橋PVC管 ・ その他
ロ）土間配管、コンクリート壁中
○ 水道用硬質塩化ビニル管（鋼管（SGP-VD） ・ 水道用PVC樹脂二層管
・ 架橋塩化ビニル管 ・ 架橋PVC管 ・ その他
ハ）地中配管用
※ 水道用硬質塩化ビニル管（鋼管（SGP-VD） ・ 水道用硬質塩化ビニル管（・ VP ・ H1VP）
・ 水道用高性能塩化ビニル管（HPPE） ・ 水道用PVC樹脂二層管 ・ その他
ニ）ビット配管用
※ 水道用硬質塩化ビニル管（鋼管（・ SGP-VB ・ SGP-VD） ・ 水道用高性能塩化ビニル管（HPPE）
・ 水道用硬質塩化ビニル管（・ VP ・ H1VP） ・ 架橋塩化ビニル管 ・ 架橋PVC管 ・ その他

給 水 設 備	4	ラインング鋼管接続	100A以上の接続	※ ねじ込み結合	・ 標準仕様書による	
	5	弁 類	イ) 公営水道に直結する配管に使用するものはJIS又はJV 10Kとする。 ロ) 高圧水櫃以降の配管に使用するものはJIS又はJV 5Kとする。ただし、揚水ポンプに使用するもの及び特記部分はJIS又はJV 10Kとする。 ハ) 65A以上の鉄製旋切止弁、鉄製逆止弁は、ラインング弁とする。50A以下の仕切弁、青銅製逆止弁は管端コッ付バルブとする。 ニ) 埋設箇所は埋設用バルブとする。			
	6	定 流 量 弁	取得付。			
	7	水櫃周り可とう継手	合成ゴム製（2山以上）			
	8	埋 設 深 度	岡山市水道給水装置施工基準に適合する他図示による			
	9	ラインング鋼管管端処理	※ 管端防食継手	・ 防食コア	・ その他	
	10	散水栓ボックス	・ 蓋はSUS製鋼板とする。			
	11	給水管の使用許可	※ 給水管所有者に使用許可等の手続きを行うこと。			
	12	水質基準	水道法に定める水質基準を満たすことのできる管、弁、継手を使用すること			
	排 水 設 備	1	屋 内 汚 水 管	・ 便槽付商品	・ 排水用ノンターエルボキシ塗装鋼管	・ 耐火二層管
		2	屋 内 雑 排水 管	○ 硬質ポリ塩化ビニル管（V.P）	・ 排水用硬質塩化ビニルラインング管	・ その他
		3	通 気 管	○ 配管用炭素鋼鋼管（白管）	・ 排水用ノンターエルボキシ塗装鋼管	・ 耐火二層管
4		屋 外 排 水 管	○ 硬質ポリ塩化ビニル管（V.P）	・ 排水用硬質塩化ビニルラインング管	・ その他	
5		排水トラップ	○ 配管用炭素鋼鋼管（白管）	・ 硬質ポリ塩化ビニル管（V.P）	・ その他	
6		ます	※ 硬質ポリ塩化ビニル管（V.U）	・ 硬質ポリ塩化ビニル管（V.P）	○ 90°硬質ポリ塩化ビニル管（RS-VS）	
7		グリーストラップ	・ 耐衝撃性硬質ポリ塩化ビニル管（おっ）圧送管	・ 配管用炭素鋼鋼管（白管）	・ その他	
8		マンホール鎖	ワン材質	（ ・ 樹脂コーティング	○ 樹脂製	・ 標準品
9		共 栓 鎖	※ 岡山市標準施工図	○ 塩化ビニル製ます	○ 樹脂製ます	
10		ブル排水管	・ 既設コンクリートます	・ その他		
11		排水処理先	SUS製特殊重力弁	※ 取得付		
給 湯 設 備	1	管 類	○ ステンレス鋼管（※ 拡管式 ・ 溶接接合 ・ その他）	・ 鋼管W形（ ・ 保溫付 ・ 保溫なし）		
	2	弁 類	・ 炭素鋼・ステンレス	・ ガラス管		
	3	膨張水の保溫	・ 耐熱性硬質塩化ビニル管（V.P）	・ 鋼管	・ 内外面耐熱性硬質塩化ビニル管（V.P）	・ その他
	4	給湯用簡易ボイラ	JIS又はJV 5Kとする。ただし、特記部分は 10K とする。			
	5	ラインング鋼管管端処理	※ 施工する	・ 施工しない		
ろ 過 循 環 設 備	1	ろ 過 装 置	能力	・ 60m ³ /h	・ 100m ³ /h	
	2	ポンプ廻り配管	可とう継手	・ 付ける	・ 付けない	
	3	循環配管	圧計	・ 付ける	・ 付けない	
	4	弁 類	給水設備による。			
	5	保 温	給水設備による。			
消 火 設 備	1	屋内消火栓箱	・ 1号消火栓（ ・ ※ 国土交通省仕様	・ その他		
	2	消火栓の耐圧	・ 操作性1号消火栓（ ・ ※ 国土交通省仕様	・ その他		
	3	消 火 栓 弁	・ 2号消火栓（ ・ ドラム式 ・ リール式	・ その他	※ 広範囲型2号消火栓	
	4	保 温	最大使用圧力とする。 減圧機構付消火栓弁を	※ 取得付	・ 取得付ない	
	5	フレキシブルジョイント	イ) 配管の保溫は	・ 施工する	※ 施工しない	
	6	消 火 ポンプ	（屋外露出の保溫種別は e2・（ハ）種 による） ロ) 呼吸槽の保溫は	・ 施工する	※ 施工しない	
	7	管 類	ハ) 充水槽の保溫は	・ 施工する	※ 施工しない	
ガ ス 設 備	1	供給ガスの種類	・ 都市ガス（ ・ ※ 13A 発熱量 46MJ/m ³ ）			
	2	管	・ 液化石油ガス（ ・ 発熱量 100.47MJ/m ³ ）			
	3	ガスメータ	イ) 一般配管用	・ 配管用炭素鋼鋼管（ ・ 白管 ・ 黒管）		
	4	ガスメータの取付	・ ポリエチレン被覆鋼管	・ ガス用ステンレス鋼フレキシブル管		
	5	緊急遮断弁の取付	ロ) 地中配管（土間を含む）			
	6	供給方式	・ ポリエチレン被覆鋼管	・ ガス用ポリエチレン管		
	7	ポンプ周りの配管	・ 塩化ビニル被覆鋼管			
	8	プロパン再蒸気機構	※ ユニット型 制御盤はユニット組み込みとする。			
	9	ポンプ転倒防止	イ) 一般配管用	※ 配管用炭素鋼鋼管（白管）	・ 圧力配管用炭素鋼鋼管（白管）	
	10	管の地中埋設深さ	ロ) 土中配管用（土間を含む）	※ 消火用外面硬質塩化ビニルラインング鋼管（SGP-VS）		
	11	沈下対策措置	※ 配管用高機能性ポリプロピレン（HPPC）	・ その他		
	12	電気防蝕				
	13	耐震対策設計				
備	1	埋設配管の継手	・ 埋設配管の継手			
	2	都市ガス設備	・ 都市ガス設備			
	3	埋設配管の継手	・ 埋設配管の継手			
	4	埋設配管の継手	・ 埋設配管の継手			
	5	埋設配管の継手	・ 埋設配管の継手			

[illegible]



附近見取図 S=1/2500



配置図 S=1/500

工事名	当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事				No.		一級建築士事務所モリ設計 岡山事務所 TEL.151-5054
図面名	附近見取図	配置図	縮尺	1/2500 1/500	M-02		1級建築士登録第156157号 森 浩 〒701-0221 岡山県美作市 596 TEL. 086-296-4004 FAX 086-296-3121
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和7年12月	M-10		
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検印	製図

衛生器具表

器 具 名	仕 様	参考型番 (TOTO) 参考型番 (タキロン)	参考型番 (LIXIL) 参考型番 (日本イトミック)	設置場所				数量	備 考
				事務所 便所	湯沸 コーナ ー	事務所 屋外	資源 回収 所		
掃除口付腰掛便器	タンク式(壁給水)	CS597BCS SH596BAYR	BC-P20SUM DT-PA250UQHTK	1				1	
洗浄便座	ウォッシュレット	TCF5514(エコリモコン)	CW-PA21-NE CF-008-1	1				1	単相100V-350W
紙巻器	棚付二連式・棚板ステンレス製	YH702	CF-63HST	1				1	
手洗器	壁埋込形・自動水栓・壁排水	LSE870APFRS トラップカバー付	L-A74TAC A-5303W	1				1	
洗面器	壁掛形・自動水栓・壁排水	L210C TLS01101J TLDP2105JA TL40FU TL250D	L-13ZAG AM-300CV1 LF-4PAL			1		1	
化粧鏡	角形	YM4560FA	KF-W450H600AH		1			1	
ガーデンパン	PP製	650型 (タキロン)				1		1	
水栓柱	SUS製	15A 900H				1		1	
二口横水栓	吐水口回転式	T250SN	LF-7Y-13-U			1		1	
洗濯機用横水栓	緊急止水	TW11GR	LF-WJ38RQHA			1		1	
飲料用電気温水器	台下設置軟雫両用 タンク容量 12L	REKB12A22SW35(セット型番)	ESD12C(R/L)X215E0(日本イトミック)		1			1	単相200V-1.5kW
	ウィークリータイマー付属	REKB12A22SW35D TL347CU TH651	ブローキャッチャーチャー BCH-2M						
			EHPM-KB12ECV3(LIXIL)						
流し用混合栓	台付混合栓(熱湯用水栓付)	T335DR(台付熱湯用水栓付) 電気温水器付属	混合栓 SF-WCH350(熱湯口付)		1			1	
横水栓	ホース接続・差込式	T28AUNH13	LF-35-13-CV				4	4	

空調設備 機器表

記号	機 器 名	設 置 室 名 (屋外機設置場所)	冷 房 能 力 (JIS) kW	暖 房 能 力 (JIS) kW	室内機仕様		屋外機仕様			冷媒配管 ガス管×液管	制御ケーブル 内外 渡り	付属品・構成部材			数量	参考型番 (三菱電機)	備 考
					電源	容量 FAN kW	電源	容量 COMP kW	容量 FAN kW			手 元 リモコン ワイヤレス	転倒防止金物 (SUS製)	簡易基礎 (PC製)			
ACR-1	ルームエアコン 壁掛形	事務室 (1階 屋外)	6.3	7.1	1φ200V	0.06	1φ200V	1.70	0.05	φ12.7×φ6.4	EM-EEF 1.6×3C	○	○	○	1	MSZ-JXV6325S-W 新冷媒(R-32)	屋外機直結電源

換気設備 機器表

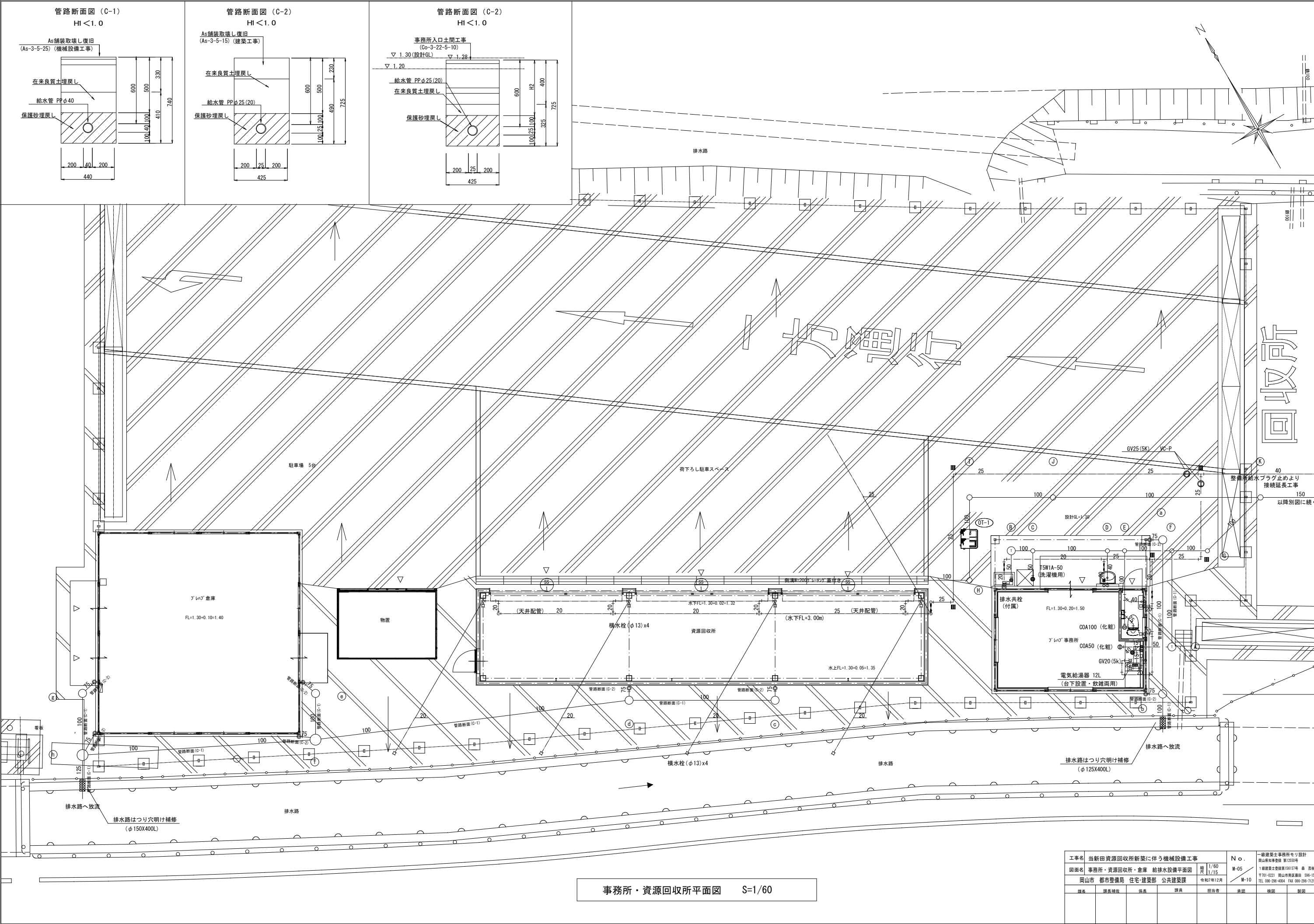
記号	機 器 名	形 式	仕 様 ・ 能 力 ・ 容 量					付 属 品		数量	参 考 型 番 (三菱電機)	設 置 室 名	備 考
			羽根径 ダクト径 φ	風 量 m3/h	静 圧 Pa	電 源	電気 容量 W	深形フード SUS製	屋外フード SUS製				
FE-1	天井埋込形換気扇	インテリアタイプ	100	150	60	1φ100V	5	φ100		1	VD-15ZVX7-C	事務所	24時間換気兼用
SAG-1	給気グリル	天井取付	200	315				φ200		1	PZ-N20G2M2(φ200)	事務所	
FE-2	天井埋込形換気扇	インテリアタイプ	100	150	50	1φ100V	25	φ100		1	VD-15ZY14	事務所(湯沸コーナー)	
FE-3	天井埋込形換気扇	インテリアタイプ	100	60	20	1φ100V	10	φ100		1	VD-10ZLC14-S	便所	24時間換気兼用
SAG-2	給気グリル	壁取付	100	60				φ100		1	P-13GHS(φ100)	便所	
FE-4	壁付換気扇	電気式シャッター付	200	500	ー	1φ100V	17		20cm用	4	EX-20EMP9	資源回収所 倉庫	

特 記 事 項
1 冷暖房能力はJIS条件値（空気条件、冷媒配管長による補正済） JIS標準条件（JIS B8616）
2 電気容量は参考値とし、能力は記載数値以上とする。
3 冷媒ガスは新冷媒(R-32)とし、追加充填・試運転調整を含む。
4 屋外露出配管の一部は溶融アルミニウム亜鉛鋼板仕上げ(登形用保温材アリ)とする。

工事名				当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事		No.		一級建築士事務所モリ設計 岡山県知事登録 第12550号	
図面名				衛生器具表・空調換気設備機器表		M-03		1級建築士登録第156151号 森 茂樹 〒761-0221 岡山市南区藤田 596-15 TEL 086-206-4004 FAX 086-206-7121	
岡山市				都市整備局 住宅・建設部 公共建築課		令和7年12月		M-10	
課長		課長補佐		係長		課員		担当官	
承認		検印		製図					

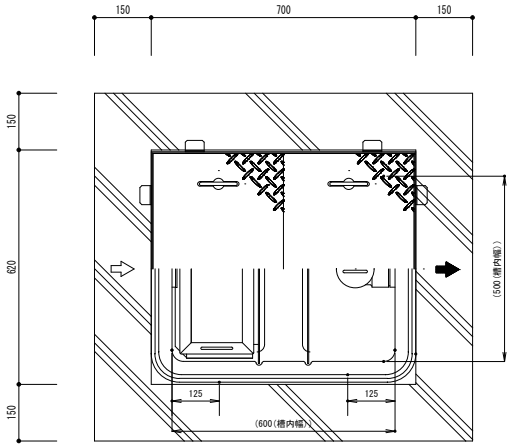
樹リスト

番号	樹名称	樹種類	樹サイズ	樹寸法			計画地盤高さ		管底高さ（参考）			マス深さ（参考）		蓋 種 別 （文字入り鎮付）						備 考
				主管	枝管	立上管				流入側	流出側	流入側	流出側	塩ビ蓋 T-2 φ 150	レコン蓋 T-2 φ 300	レコン蓋 T-2 φ 400	鋳鉄蓋 T-2 φ 200	防護蓋 T-14 φ 200	鋳鉄蓋 T-14 φ 600	
A	トラップ樹		φ 300	100	50	300	FH	1. 280	FH	0. 880	0. 700	0. 400	0. 410		○					
B	トラップ樹		φ 300	100	50	300	FH	1. 400	FH	0. 880	0. 870	0. 520	0. 530		○					
C	インバート樹	90 Y	φ 150	100	50	150	FH	1. 400	FH	0. 860	0. 850	0. 550	0. 560	○						
D	インバート樹	90 Y	φ 150	100	50	150	FH	1. 400	FH	0. 820	0. 810	0. 580	0. 590	○						
E	インバート樹	90 Y	φ 150	100	100	150	FH	1. 400	FH	0. 800	0. 790	0. 600	0. 610	○						
F	インバート樹	90 Y	φ 150	100	100	150	FH	1. 280	FH	0. 770	0. 760	0. 510	0. 520	○						
G	インバート樹	45 L	φ 150	100	—	150	FH	1. 280	FH	0. 740	0. 730	0. 540	0. 550	○						
H	インバート樹	90 L	φ 200	100	100	200	FH	1. 300	FH	0. 935	0. 925	0. 365	0. 375				○			
OT-1	オイル阻集器			100	—	—	FH	1. 200	FH	0. 913	0. 813	0. 387	0. 487							KF3-65PA-US SUS蓋 T-2仕様（M-06図参照）
I	インバート樹	90 L	φ 200	100	100	200	FH	1. 200	FH	0. 801	0. 791	0. 399	0. 409				○			
J	インバート樹	ST	φ 200	100	100	200	FH	1. 100	FH	0. 761	0. 751	0. 439	0. 449				○			
K	インバート樹	45 Y	φ 200	150	100	200	FH	1. 100	FH	0. 620	0. 610	0. 480	0. 490					○		
L	インバート樹	90 L	φ 200	150	150	200	FH	1. 100	FH	0. 500	0. 490	0. 600	0. 610					○		
M	インバート樹	ST	φ 200	150	150	200	FH	1. 060	FH	0. 360	0. 350	0. 700	0. 710					○		
N	インバート樹	ST	φ 200	150	150	200	FH	1. 000	FH	0. 200	0. 190	0. 800	0. 810					○		
O	インバート樹	ST	φ 200	150	150	200	FH	1. 000	FH	-0. 040	-0. 050	1. 040	1. 050					○		
P	インバート樹	ST	φ 200	150	150	200	FH	1. 000	FH	-0. 200	-0. 210	1. 200	1. 210					○		
Q	インバート樹	ST	φ 200	150	150	200	FH	1. 100	FH	-0. 366	-0. 370	1. 460	1. 470					○		
R	インバート樹	SC-変形	1500x1000				FH	1. 110	FH	-0. 400	-0. 430	1. 510	1. 540						○	既設樹 インバート改修
S	インバート樹	SC-4	φ 900				FH	1. 110	FH	-0. 630	-0. 640	1. 740	1. 750						○	既設樹
T	インバート樹	SC-4					FH	1. 040	FH	-0. 840	-0. 850	1. 880	1. 890						○	既設樹
U	インバート樹	SC-4					FH	1. 080	FH	-0. 930	-1. 070	2. 010	2. 150						○	既設樹 公共下水道取付樹
a	雨水樹		φ 300	100	75	300	FH	1. 300	FH	1. 010	1. 000	0. 290	0. 300		○					
b	雨水樹		φ 300	100	75	300	FH	1. 200	FH	0. 840	0. 830	0. 360	0. 370		○					
c	雨水樹		φ 300	100	75	300	FH	1. 200	FH	0. 910	0. 900	0. 290	0. 300		○					
d	雨水樹		φ 300	100	75	300	FH	1. 200	FH	0. 840	0. 830	0. 360	0. 370		○					
e	雨水樹		φ 300	100	75	300	FH	1. 050	FH	0. 760	0. 750	0. 290	0. 300		○					
f	雨水樹		φ 400	100	100	400	FH	1. 050	FH	0. 560	0. 550	0. 490	0. 500			○				
g	雨水樹		φ 300	100	75	300	FH	1. 120	FH	0. 830	0. 820	0. 290	0. 300		○					
h	雨水樹		φ 400	125	100	400	FH	0. 980	FH	0. 390	0. 380	0. 590	0. 600			○				



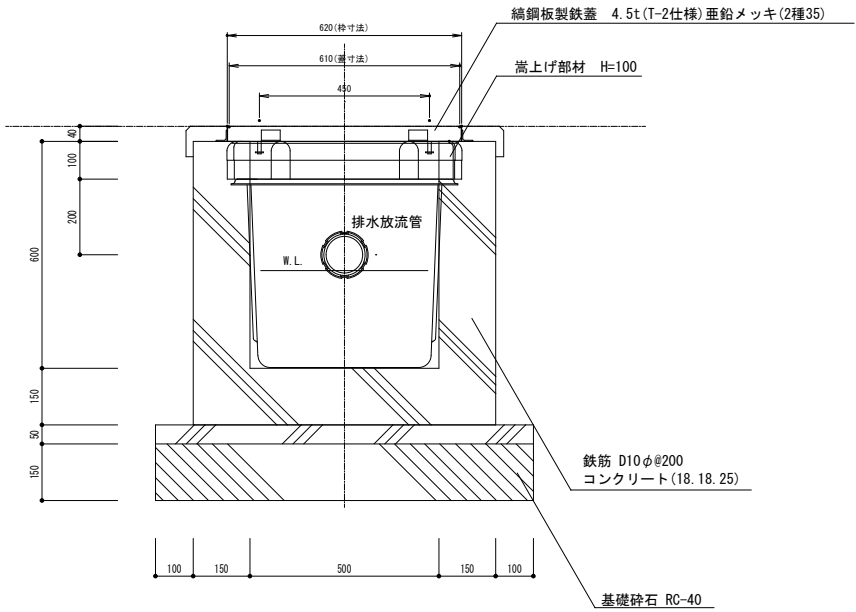
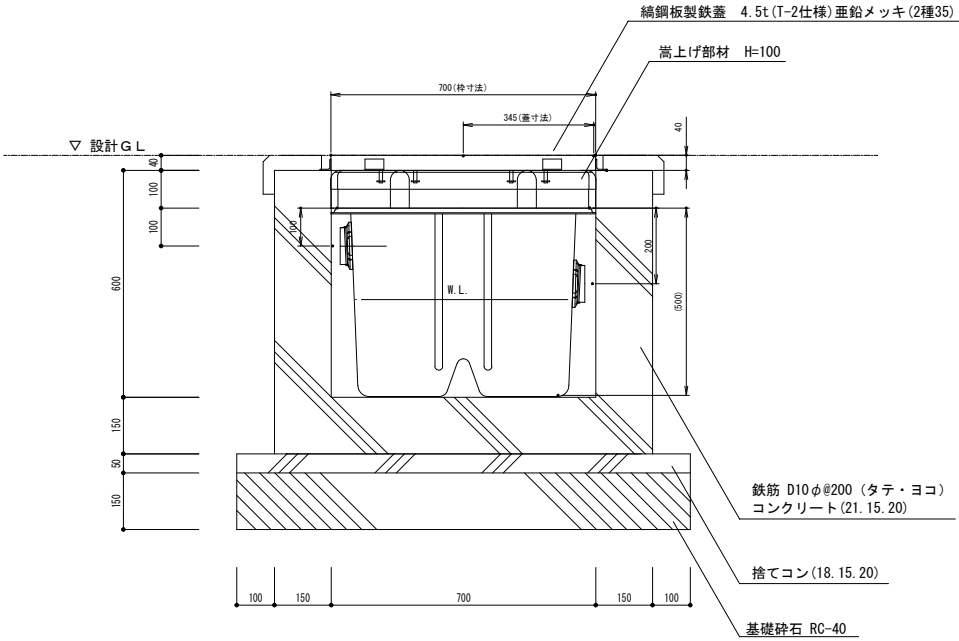
事務所・資源回収所平面図 S=1/60

工事名	当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事			N o.	一般建築士事務所モリ設計
図面名	事務所・資源回収所・倉庫 給排水設備平面図	1/60	用	M-05	岡山県知事登録 第12550号
岡山市 都市整備局 住宅・建設部 公共建築課		1/15		M-10	1級建築士登録第194151号 森 茂樹
課長	課長補佐	係長	係員	担当者	承認
					確認
					監図

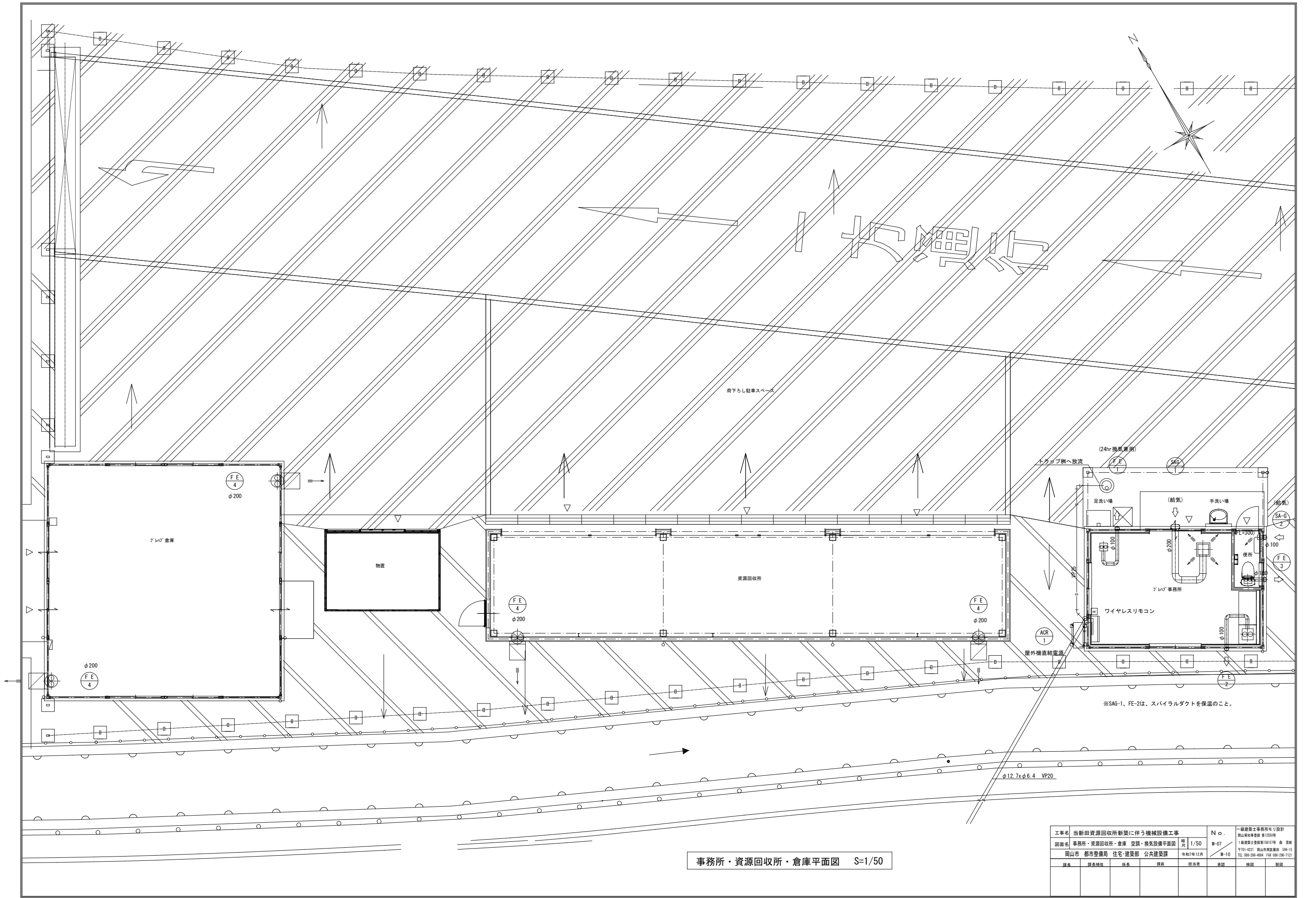


資源回収所　オイル阻集器計画		SHASE-S221-2012に基づく	
1. 最大流入流量(水栓・洗濯機より算出)			
$Q=Qm1 \times n1 \times \alpha$			
$Q=11 \times 2.0 \times 1.4=30.8\text{L}/\text{min}$			
Qm1：水栓を使用する場合の流量(1栓当り)	水栓口径 13A	11L/min	
n：水栓個数	4個		
n1：水栓個数に対する同時使用水量比	2.0倍		
Qm2：洗濯機を使用する場合の流量	0L/min		
n2：洗濯機の台数	0台		
α ：使用水圧を考慮した割増率(使用水圧：0.2MPa)	1.4倍		
2. オイル阻集量			
$Q=(Qn1 \times Nd1) \times i \times C1$			
$Q=1.0 \times 1.0 \times 180 \times 0.001=0.18\text{L}$			
Qn1：1台当りのオイル量	1.0g/台		
Nd1：1日当りの洗浄台数(a/b)	1.0		
a：洗浄台数	1台		
b：洗浄周期	1日		
i：阻集器掃除の周期	180日		
C1：定数	0.001L/g		
3. 土砂堆積量			
$S=(Sn1 \times Nd1) \times i$			
$S=0.07 \times 1.0 \times 180=12.6\text{L}$			
Sn1：1台当りの土砂堆積量	0.07L/台		
Nd1：洗浄台数	1台/日		
i：阻集器掃除の周期	180日		

4. 雨水流入流量の計算			
$R=1 \times (A/0.6) \times (1/100)$			
$R=1 \times (0/0.6) \times (74/100)=0\text{L/min}$			
A : 阻集器に流入する集水面積	0m2		
I : 当該地域の最大雨量	中国地方(岡山県) 74mm/h		
5. 給油所対応阻集器			
大量のオイルが一時に流入する恐れがあり、それを貯留する必要がある場合			
大量オイル貯留容量	0L		
6. 最大流量・阻集・堆積量の合計			
最大流入流量	30.8L/min		
オイル阻集量	0.18L		
土砂堆積量	12.6L		
雨水流入流量	0L/min		
給油所対応阻集器	0L		
7. オイル阻集器の選定(参考型番)			
オイル阻集器(FRP製) KF3-65PA-US	許容流入流量 : 48.8L/min	>	30.8L/min
綿鋼板製鉄蓋 4.5T(T-2仕様)	オイル阻集量 : 3.3L	>	0.18L
綿鋼板製鉄蓋 垂鉛メッキ(2種35)	許容土砂堆積量 : 13.0L	>	12.6L
嵩上げ部材 H=100			



工事名	当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事	N o.	一級建築士事務所モリ設計 岡山県知事登録 第12550号
図面名	オイル阻集器設備 参考図	縮尺	1/10
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和7年12月	M-06	1級建築士登録第156157号 森 茂樹 〒701-0221 岡山県南区内藤田 596-15 TEL 086-296-4004 FAX 086-296-7121
課長	課長補佐	係長	課員
			担当
			承認
			検閲
			製図

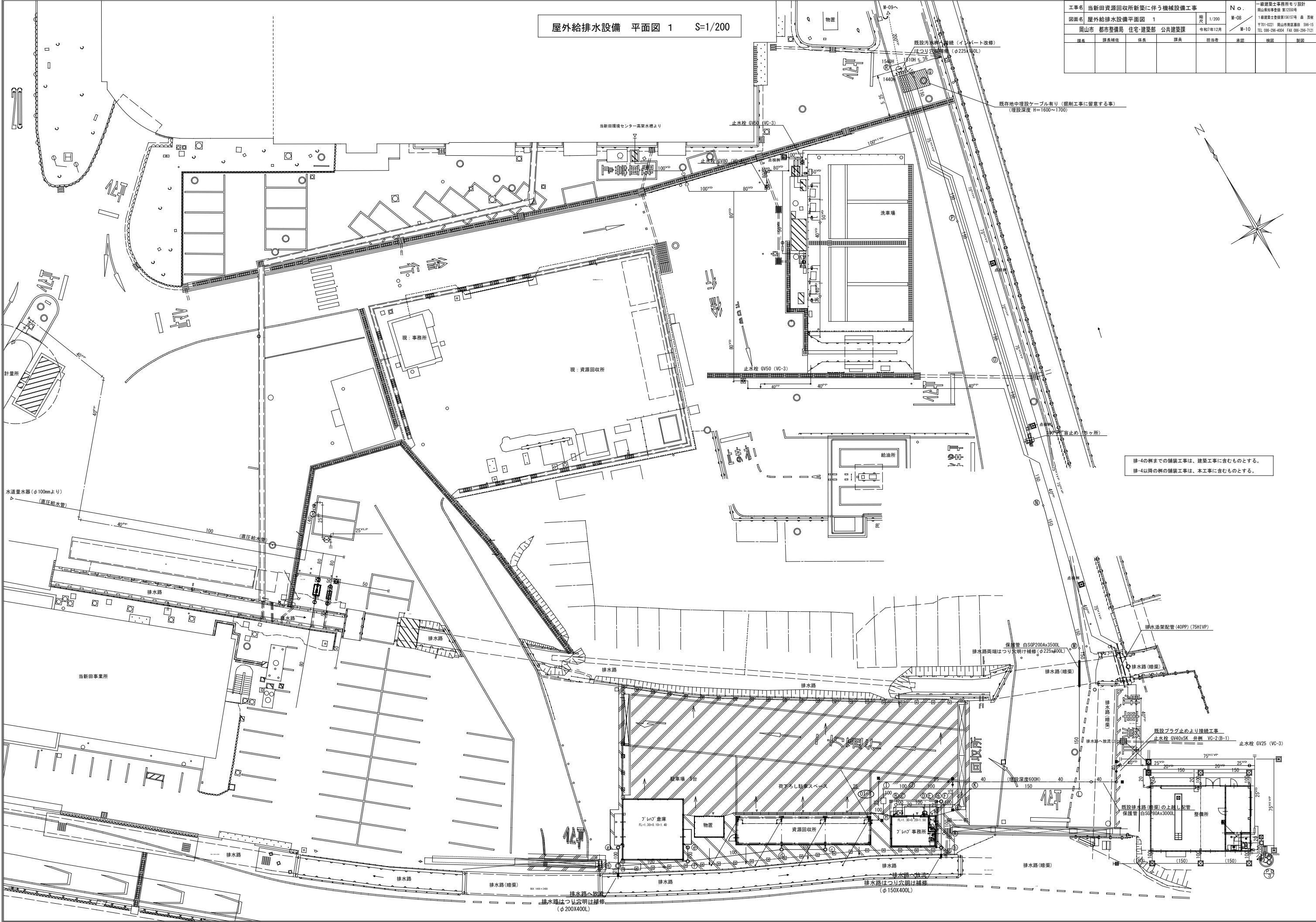


事務所・資源回収所・倉庫平面図 S=1/50

工事名	当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事				No.	一般建築士事務所モリ設計 岡山県知事登録 第12550号		
図面名	事務所・資源回収所・倉庫 空調・換気設備平面図	縮尺	1/50	M-07		1級建築士登録第156157号 森 茂樹 〒701-0221 岡山市南区東中 596-15 TEL 086-296-4004 FAX 086-296-7121		
図面番	岡山市 都市整備局 住宅・建設部 公共建築課	令和7年12月	M-10			機関	製図	
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認			

屋外給排水設備 平面図 1 S=1/200

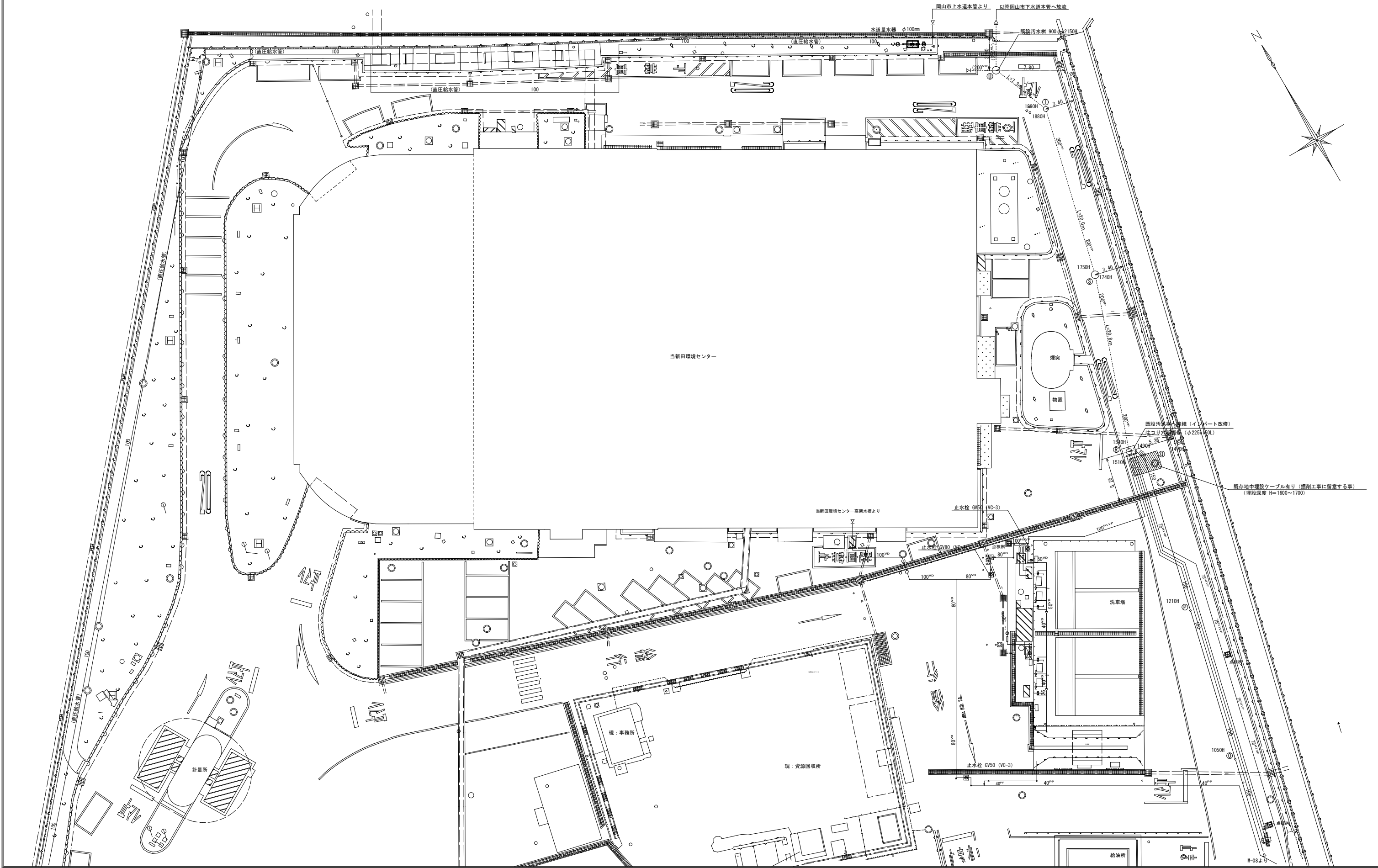
工事名	当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事	N o.	一般建築士事務所より設計 岡山県知事登録 第12550号
図面名	屋外給排水設備平面図 1	縮尺	1/200
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課	令和7年12月	M-08	1級建築士登録第156157号 森 茂樹 〒701-0221 岡山市南区藤田 596-15 TEL 086-256-4004 FAX 086-256-7121
図面番号		担当者	表紙
図面番号		図面	表紙



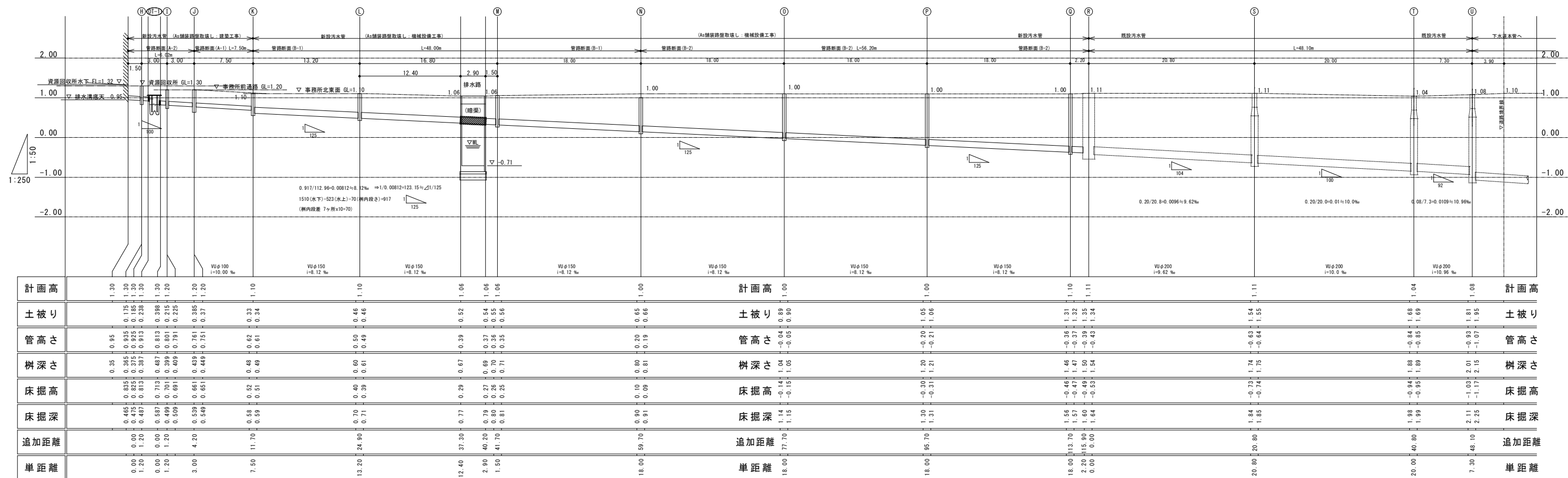
排-4の樹までの舗装工事は、建築工事に含むものとする。
排-4以降の樹の舗装工事は、本工事に含むものとする。

屋外給排水設備 平面図 2 S=1/200

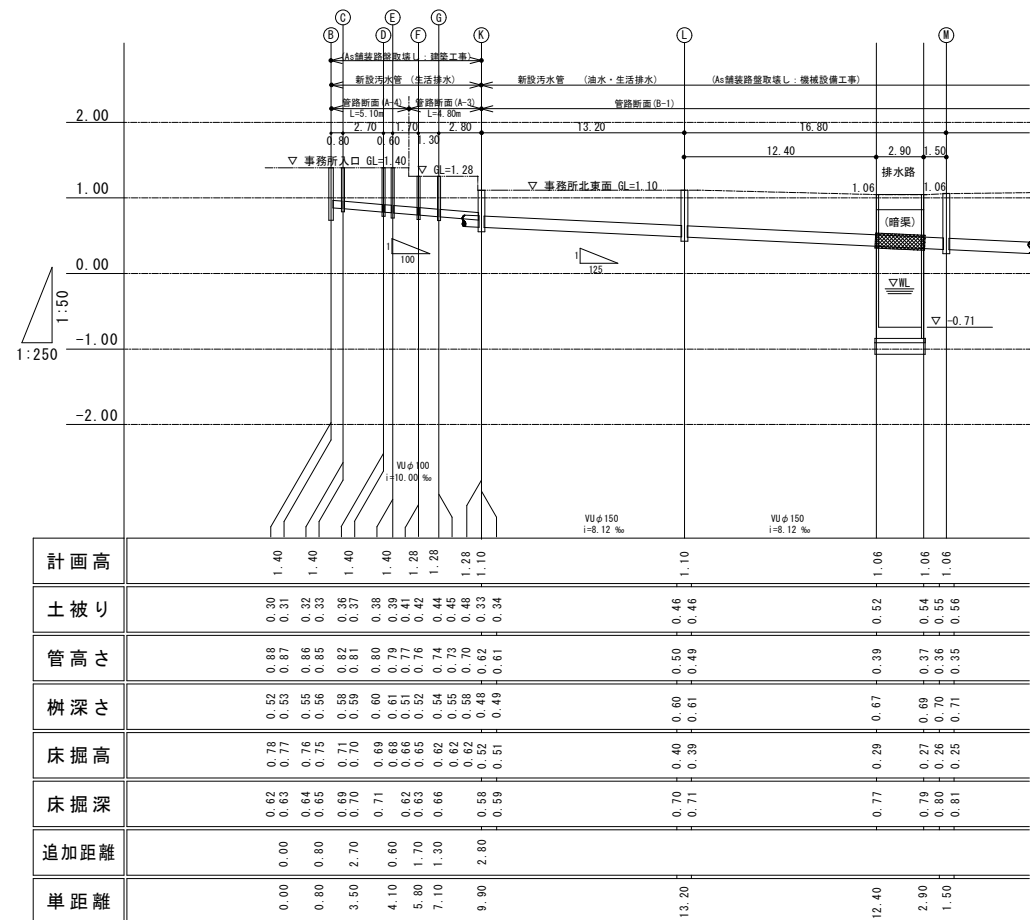
工事名	当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事			No.	一般建築士事務所モリ設計 岡山県知事登録 第1255号			
図面名	屋外給排水設備平面図 2	縮尺	1/200	M-09	〒701-0221 岡山県岡山市東区 森 茂樹 TEL 086-296-4304 FAX 086-296-7121			
岡山市 都市整備局 住宅・建築部 公共建築課				令和7年12月	M-10			
課長	課長補佐	係長	課員	担当者	承認	検図	製図	



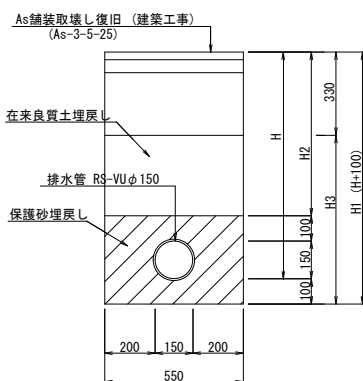
汚水排水管縦断図

$$\frac{S \quad V=1: 50}{H=1: 250}$$


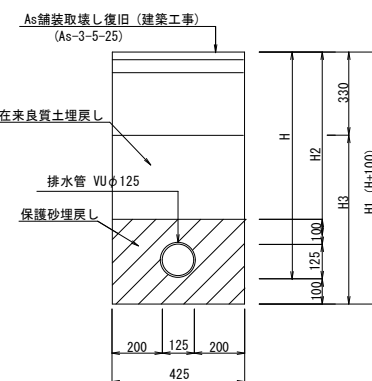
汚水排水管縦断面図

$$\frac{S \quad V=1: 50}{H=1: 250}$$


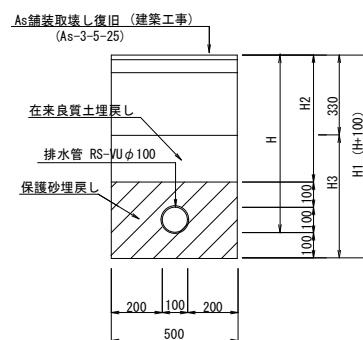
管路断面図 (A-1)
H1 < 1.0



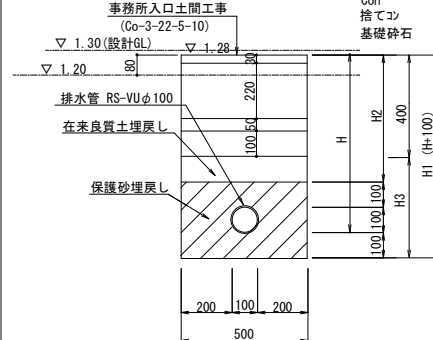
管路断面图 (A-2)



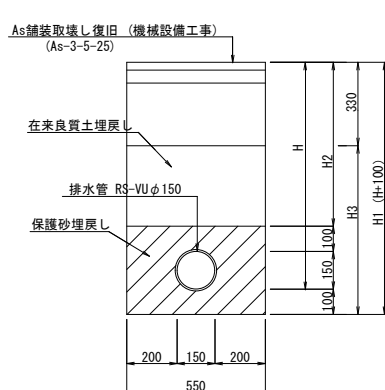
管路断面図 (A-3)
H1 < 1.0



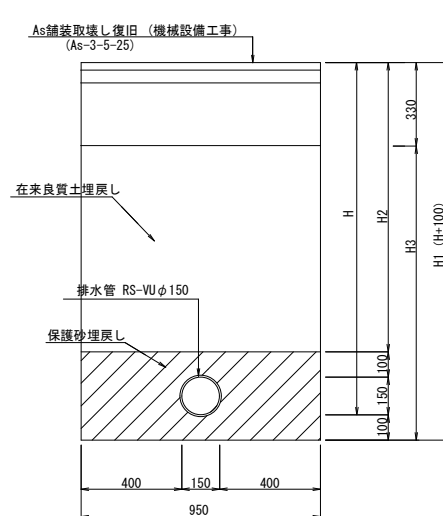
管路断面图 (A-4)
H1 < 1.0



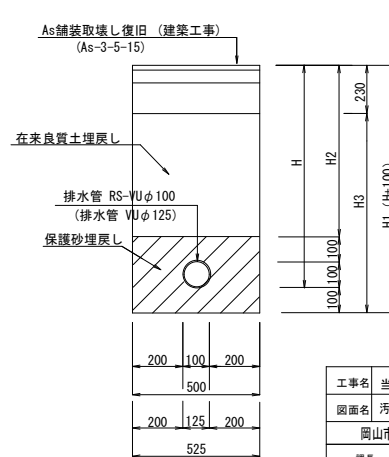
管路断面図 (B-1)



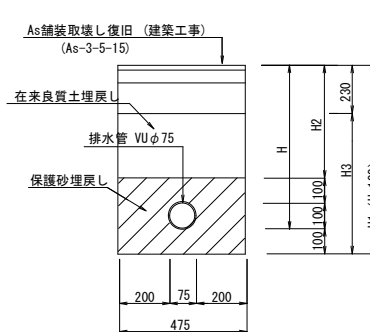
管路断面図 (B-2)



管路断面图 (C-1)
H1 < 1.0



管路断面図 (C-2)
H1 < 1.0



工事名	当新田資源回収所新築に伴う機械設備工事			N o.	一般建築士事務所モリ設計 岡山県知事登録 第12550号
図面名	汚水排水設備 縦断面・管路断面図	縮尺	V=1/50 1/15 H=1/250	M-10	1級建築士登録番号 156157号 森 千701-0221 岡山県南地区部 596 TEL 086-296-0240 FAX 086-296-2
図山市	都市整備局	住宅・建設部	公共建築課	令和7年12月	M-10
図長	図長補位	図長	図員	担当者	承認
					検印 製図